



## 過ぎたるはやっぱり過ぎたるがごとし ～体力は耐力に宿る～

H・G・ウェルズのSF小説『宇宙戦争』は、2005年にトム・クルーズ主演でリメイクされた映画でもお馴染みだが、人類の誇る武力では全く刃が立たない異星人の攻撃で、あわや人類滅亡の危機かと思われた時、地球上に浮遊するウイルスに感染して異星人たちが次々と死滅していくという結末。もちろんエボラウイルスやSARSなど人類にとっても脅威のウイルスとの戦いは続いている。しかしウイルス側が耐性を磨き変異という名の進化をしていく中で、人類側は個体としての耐性を日々弱めていく活動に専念している。暑くなればエアコン、寒くなればエアコン。特に日本では、トイレは便器のオート開閉に始まって手洗いを済ませてドアを開けるまで何かに触れることを極限まで最小化したHACCP対応か?と思わせるような状況の中で、更に手を拭くときも家族であっても共

通のタオルは使わずにペーパータオルを使う家庭が新型インフルエンザ流行以後増えているという。朝起きてから寝るまで「抗菌・殺菌」に囲まれた生活が当たり前になる中で、2014年5月、米国ミネソタ州で発がん性の危惧があるとして消費者向けの製品へのトリクロサンの使用を禁止する法案が承認された。トリクロサンやトリクロバルカン、抗菌・



抗菌・抗菌追求型? 銀製ノ一便座トイレ

抗カビ剤として、ハンドソープ、デオドラント、消臭剤、マウスウォッシュ、歯磨き粉、布団のカバーやシーツ、衣服、カーペット、玩具、ゴミ袋など、数多くの抗菌殺菌製品に使われている有機化合物である。もともと安全性評価による製品への含有量は規制されており、ミネソタに続く禁止法令の動きは無いが、ここまで抗菌殺菌物質に囲まれた生活環境が健康的であるかについては疑問符も付く。折しも安全な粉ミルクの確保が加熟した中国では、昨年「母乳代用品販売管理弁法」によって、6ヶ月以下の乳児を対象とした粉ミルクや哺乳瓶などの母乳代用品の宣伝活動や販売促進活動を制限する公告を発令したが、その目的の一つには、母乳中の免疫物質が乳児の病気などの感染率を下げるとする母乳育児の推進がある。異星人と一緒に弱っているわけにはいかないのである。

## ココに技あり! 人の感覚だからこそ、嗅覚試験での当社のこだわり

悪臭問題で各都道府県等へ寄せられる苦情は昨年14,411件。悪臭防止法で定められた22種の特定悪臭物質は基準値以下でも、現場は臭うということも多く、40万種以上あると言われる複合臭に対応するため、現在は「臭気指数規制」の導入が進められています。嗅覚試験は嗅覚に問題がないことを定期的に確認する試験に合格した人(パネルと呼びます)が行いますが、弊社ではパネルは自社開発したシステムを使ってタブレットで回答し、パソコンとの通信で自動集計を行っています。集計項目には臭気指数以外にも様々な項目があります。その中の一つに「パネル能力ランキング」があり、正解率の高い人順に氏名が表示されます。試験時のパネル人選で偏りを防ぐことができ、より現実性の高い評価試験を可能にしています。

パネル能力ランキング結果を示す試験結果のグラフは、このように表示されます。

順位	氏名	性別	11/5正解	全問正解数	正解率	正解率
1	田中 健	男	12	26	21	81%
2	佐藤 誠	男	12	30	32	79%
3	鈴木 健	女	14	41	32	79%
4	田中 健	男	12	61	60	77%
5	田中 健	男	16	57	48	75%
6	田中 健	男	16	31	29	75%
7	田中 健	男	11	29	44	75%
8	田中 健	男	12	20	15	74%
9	田中 健	男	16	20	20	74%
10	田中 健	男	14	10	15	74%

### 最近の法規制動向について

#### ◆フロン回収・破壊法の改正

「特定製品に係るフロン類の回収及び破壊の実施の確保等に関する法律(通称フロン回収・破壊法)」が、昨年6月に改正され、「フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律」と名称を改め、来年4月に全面施行が予定されています。フロン類の製造から廃棄までのライフサイクルコスト全般にわたる抜本的な対策を推進ということで、特にフロン類が使用されている業務用冷凍空調機器の管理等が厳しくなります。この改正に伴い、10月より今年度約50ヶ所で開催が行われています。大都市での開催はすでに来年分も含め満席となっており、三重県でも1/19に津市で行われますが、講座によっては満席も出てきていますので、ご関係のある事業者様はぜひご確認をお願いいたします。詳しくは一般財団法人日本冷媒・環境保全機構(JRECO) <http://www.jreco.or.jp/guidance.html>

#### ◆「水質汚濁防止法施行規則等の一部を改正する省令」の公布について

平成26年11月4日に「水質汚濁防止法施行規則等の一部を改正する省令」が公布され、平成26年12月1日から施行されます。今回の改正により、カドミウム及びその化合物の排水基準が0.1mg/Lから0.03mg/Lとなり(排水基準を定める省令の一部改正)、地下水の浄化措置命令に関する浄化基準が0.01mg/Lから0.003mg/Lとなります(水質汚濁防止法施行規則の一部改正)。この改正は、平成23年10月に公共用水域の水質汚濁に係る人の健康の保護に関する環境基準及び地下水の水質汚濁に係る環境基準の基準値が0.01mg/Lから0.003mg/Lに変更されたことを受けてのものです。

### 社員プチコラム

#### 中村 霞美 (四日市分析センター ラボGr)

みなさんは水耕栽培をご存知でしょうか? 工場での大量生産の栽培風景をテレビで見かけたりしますが、実は小さな一般家庭用のキットもあり、我が家で購入し育て始めています。育てて食べる楽しみだけでなく、小さな照明代わりにもなります。緑の効果で癒されます。最近ではオシャレな居酒屋さんでディスプレイとして置いたり、見かける頻度が増えてきたような気がします。LED照射で省エネですし、意外と手間はかかりません。実用的なものからデザインが良いものなど色々。お庭がなくても野菜を育てたい方は是非チェックしてみてください。



### 編集後記

11月初めに明治神宮に行った時、銀杏の実がたくさん落ちていて、独特の臭いを放っていました。あの臭気成分は酪酸とヘプタン酸で、猿などに食べられるのを防ぐ為だそうです。酪酸といえば、バターやチーズにも含まれ、足の悪臭の原因でもあります。その臭いをどう感じるか、視覚情報がかなりの影響を及ぼしていますよね。(たくぼん)

